

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月19日

東京都知事

殿

提出者

住所 東京都世田谷区用賀4-30-10 RTレジデンス 1F

氏名 大東建託株式会社 世田谷 支店

支店長 安藤 広幸

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-5797-5970

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大東建託株式会社 世田谷 支店
事業場の所在地	東京都世田谷区用賀4-30-10 RTレジデンス 1F
事業の種類	D06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年 4月 1日から令和5年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	8990.3t	全処理委託量	8990.3t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	90.6t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	8529.8t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処理委託量	0.0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

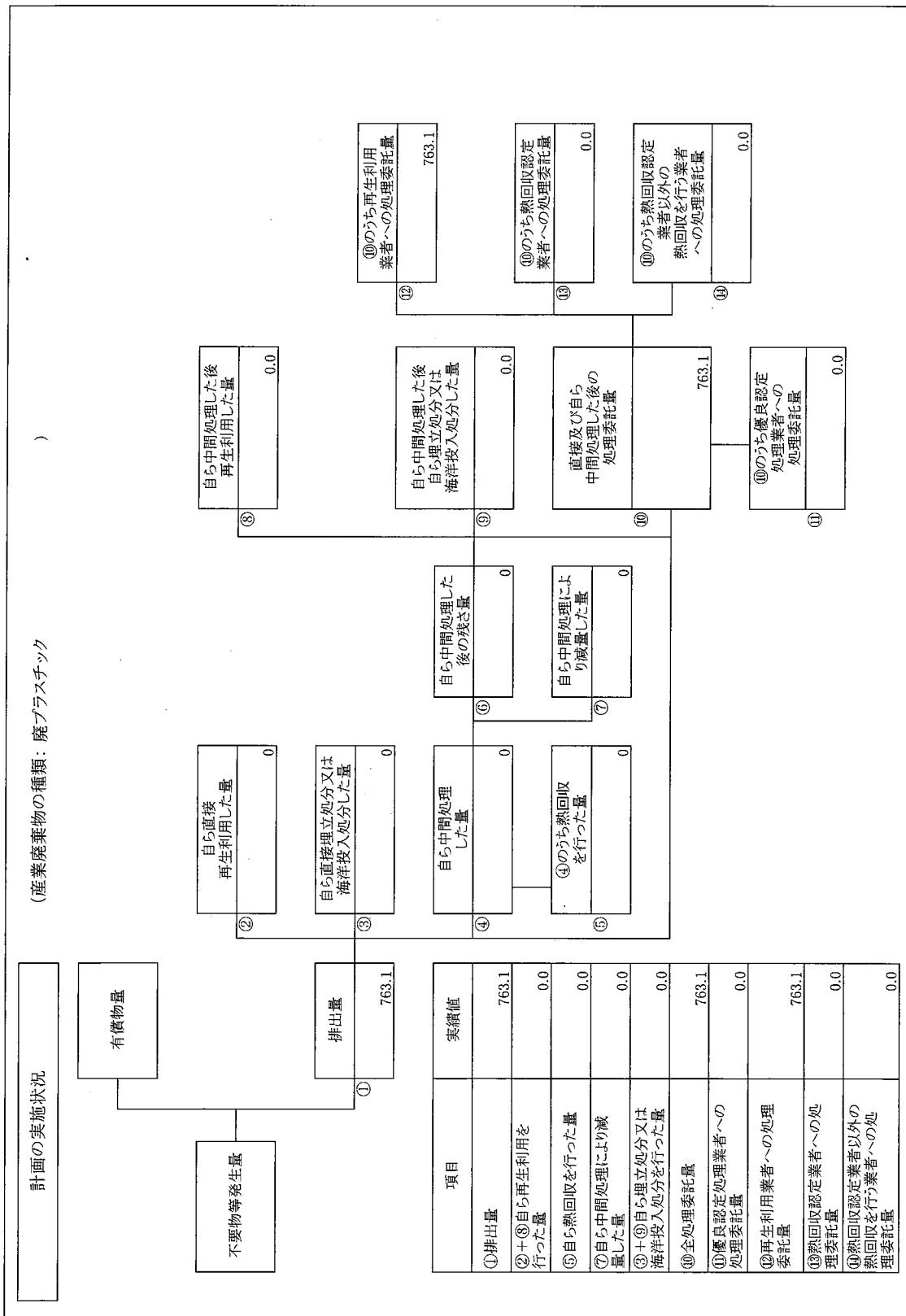
(産業廃棄物の種類：建設汚泥

1

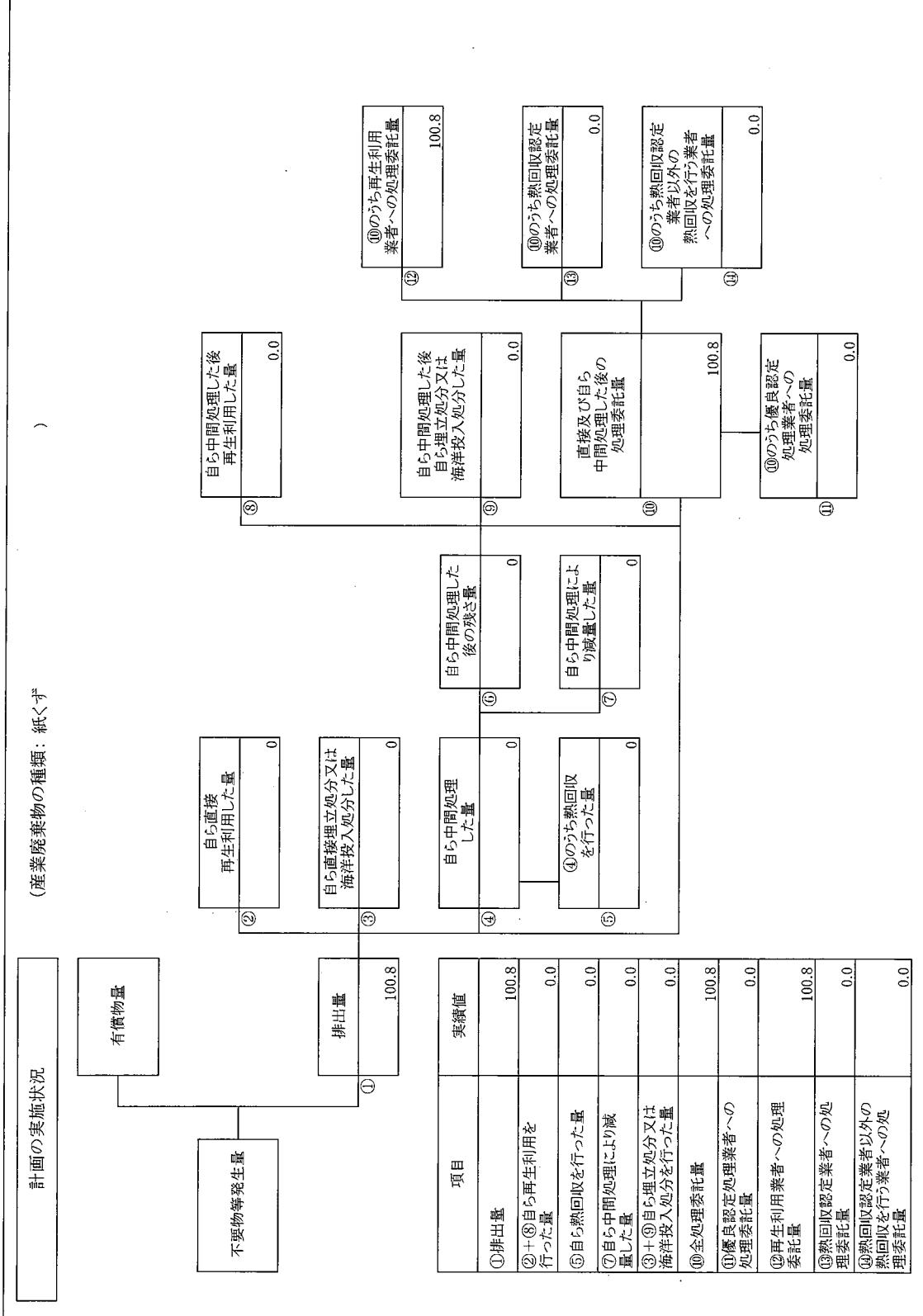
(第2面)

計画の実施状況

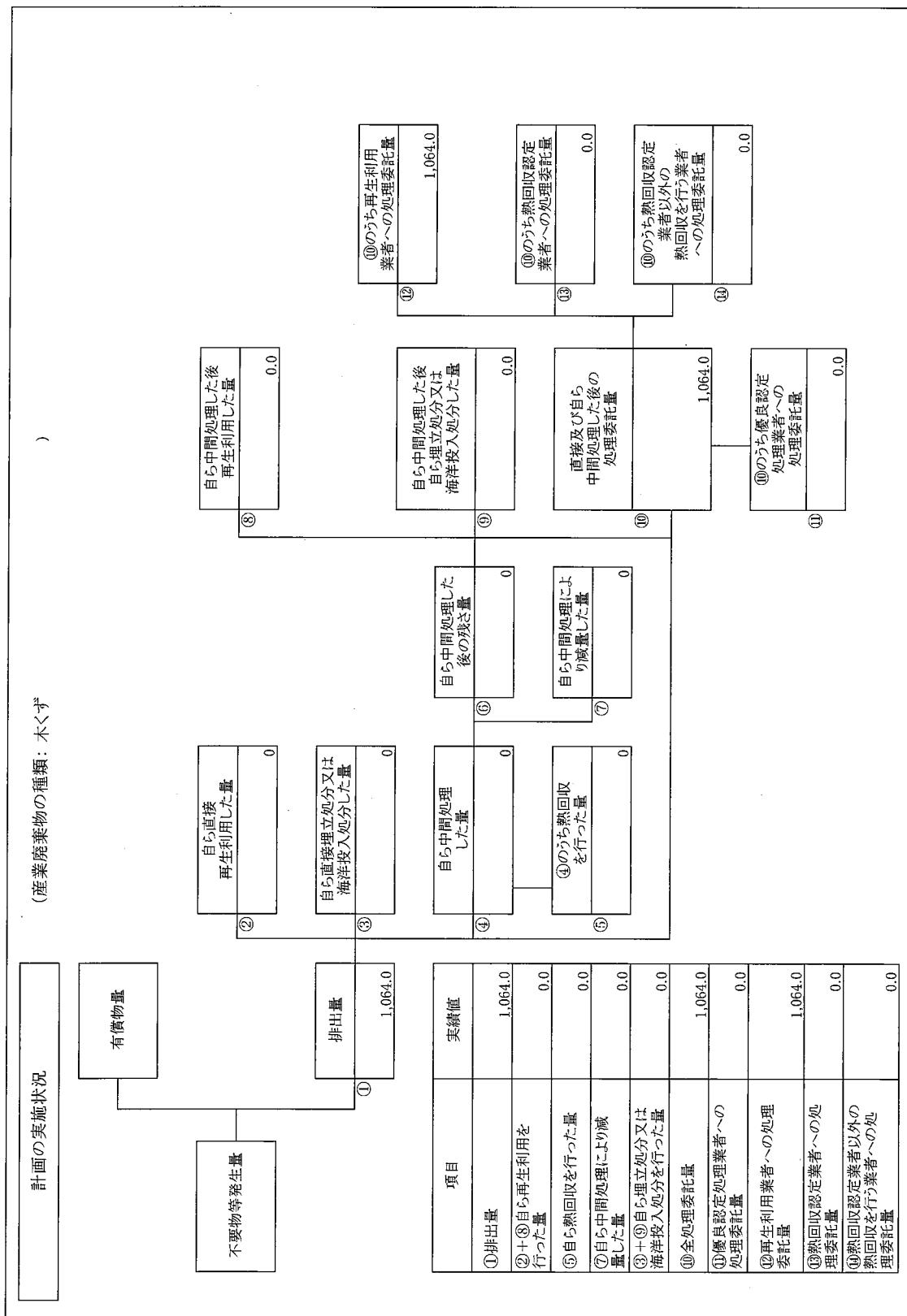
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)



(第2面)



(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：纖維くず)

1

量物償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

6.8
排出量

項目	実績値
①排出量	6.8
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全處理委託量	6.8
⑪専門認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0

自ら直接 再生利用した量	0
自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量	0

自ら中間処理 した量	0
(4)	(5) ④のうち熱回収 を行った量

自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	0.0
----------------------	-----	-----

U.S.

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

①排出量	実績値 284.6	自ら直接 再生利用した量 ② 0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ④ 0	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑤ 0	自ら中間処理によ り減量した量 ⑥ 0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑦ 0	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0.0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 284.6	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑨ 0.0	⑪ 0.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0										
⑤自ら中間処理により減量した量	0.0										
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0										
⑨自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0										
⑪全処理委託量	284.6										
⑩自認定処理業者への処理委託量	0.0										
⑫再生利用業者への処理委託量	284.6										
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0										
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0.0										

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石膏ボード)

1

量物償貸

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	143.5
②③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら燃回収を行った量	0.0
⑦⑧自ら中間処理により減量したた量	0.0
⑨自ら埋立処分又は海上洋般投入処分を行った量	0.0
⑩全處理委託量	143.5
⑪優良認定業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬燃回収認定業者への処理委託量	143.5
⑭燃回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.0
⑮燃回収及びを行なう業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

143.5		
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0	
⑪		

143.5		
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	
⑪		

自ら理処分又は 海洋投入処分した量	0.0	
(9)		
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量		143.5
(10)		
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量		0.0
(11)		

自ら中間処理した量	④	自ら中間処理した量	⑤
<input type="text"/>	0	<input type="text"/>	0
⑥		⑦	
自ら中間処理した量	⑧	自ら中間処理により減量した量	⑨
<input type="text"/>	0	<input type="text"/>	0
⑩		⑪	
⑫のうち熱回収を行った量	⑬	⑭	⑮
<input type="text"/>	0	<input type="text"/>	0

	143.5	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.0
--	-------	-----------------------------	-----

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)

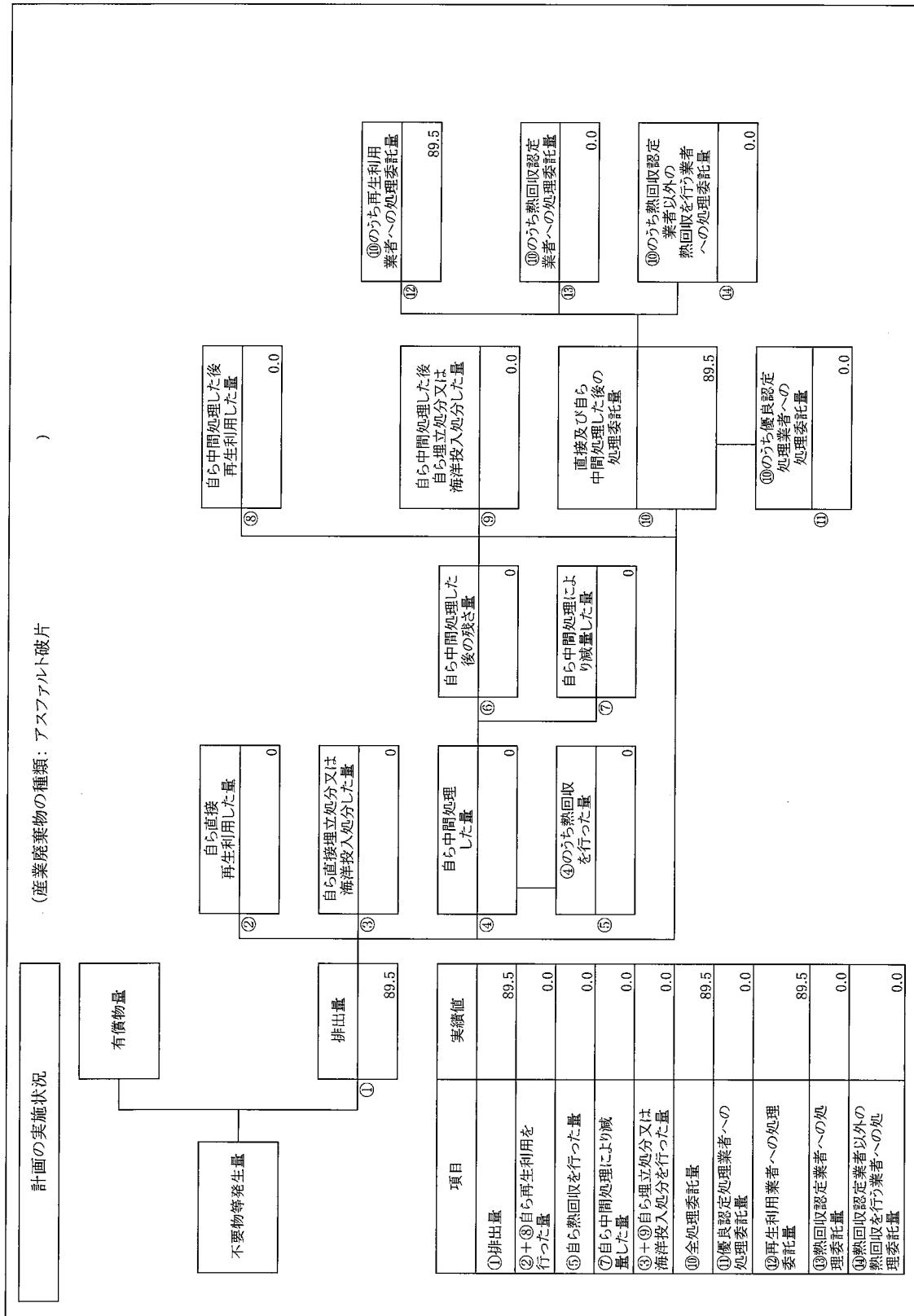
①排出量	実績値 1,176.5	自ら直接処分した量 ② 0	自ら直接立入処分又は海洋投入手出した量 ③ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入手した量 ④ 0	自ら中間処理した後の残さ量 ⑤ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑥ 0	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑦ 0	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入手を行った量 ⑧ 0.0	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑨ 0.0	自ら中間処理した後再生利用業者への処理委託量 ⑩ 880.4	⑪ 0.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	⑥のうち熱回収を行った量 ⑦ 0	⑧のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑨ 0.0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪ 0.0	⑫ 0.0	⑬ 0.0	⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	⑦自ら埋立処理により減量した量	0.0	⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑩ 0.0	⑪ 1,176.5	⑫ 0.0	⑬ 0.0	⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0
⑥自ら中間処理により減量した量	0.0	⑧自ら埋立処分又は海洋投入手を行った量 ⑨ 0.0	⑩ 1,176.5	⑪ 0.0	⑫ 0.0	⑬ 0.0	⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0	⑱ 0.0
⑩全処理委託量	1,176.5	⑪優良認定処理業者への処理委託量 ⑫ 0.0	⑬ 0.0	⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0	⑱ 0.0	⑲ 0.0	⑳ 0.0	㉑ 0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0	⑫再生利用業者への処理 委託量 ⑬ 880.4	⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0	⑱ 0.0	⑲ 0.0	⑳ 0.0	㉑ 0.0	㉒ 0.0
⑫再生利用業者への処理 委託量	880.4	⑬熱回収認定業者への処理委託量 ⑭ 0.0	⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0	⑱ 0.0	⑲ 0.0	⑳ 0.0	㉑ 0.0	㉒ 0.0	㉓ 0.0
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0	⑭熱回収認定業者への処理委託量 ⑮ 0.0	⑯ 0.0	⑰ 0.0	⑱ 0.0	⑲ 0.0	⑳ 0.0	㉑ 0.0	㉒ 0.0	㉓ 0.0	㉔ 0.0

(第2面)

(第2面)

計画の実施状況	
不要物等発生量	有償物量
①排出量	②自ら直接 再生利用した量 0
③自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 0	④自ら中間処理 した量 3,081.1
⑤自ら熱回収を行った量 0	⑥自ら中間処理した 後の残さ量 0
⑦自ら中間処理により減 量した量 0	⑧自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 0	⑩自ら中間処理により 減量した量 0
⑩全処理委託量 3,081.1	⑪自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量 0.0	⑫再生利用業者への処 理委託量 3,081.1
⑬熱回収認定業者への処 理委託量 0.0	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量 0.0
⑮自ら中間処理した後 再生利用した量 0.0	⑯自ら中間処理した後 業者への処理委託量 3,081.1
⑰自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0.0	⑱自ら中間処理した後 業者への処理委託量 0.0
⑲自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0.0	⑳自ら中間処理した後 業者への処理委託量 0.0
⑳自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 0.0	㉑自ら中間処理した後 業者への処理委託量 0.0

(第2面)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：【石綿含有】ガラスくず、陶磁器くず)

不要物等発生量		有償物量	
①排出量	1.6	②自ら直接再生利用した量	0
		③自ら直接理立処分又は海洋投入処分した量	0
		④自ら中間処理した量	1.6
		⑤自ら熱回収を行った量	0.0
		⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
		⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
		⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0.0
		⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
		⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
		⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
		⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
		⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
		⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.6
		⑮自ら中間処理した後直接及びび自ら中間処理した後の残さ量	0
		⑯自ら中間処理により減量した量	0
		⑰自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
		⑱のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
		⑲のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
		⑳のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0
		㉑のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：【石綿含有】がれき類)

項目	実績値	
①排出量	63.2	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
④自ら中間処理した量	0	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0	自ら中間処理による 減量した量 ⑦ 0
⑥自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0	
⑧+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	63.2	自ら中間処理した後 業者への処理委託量 ⑫ 0.0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0	自ら中間処理した後 業者への処理委託量 ⑬ 0.0
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.0	自ら中間処理した後 業者への処理委託量 ⑭ 0.0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0	自ら中間処理した後 業者への処理委託量 ⑮ 0.0
⑭熱回収を行う業者への処 理委託量	0.0	自ら中間処理した後 業者への処理委託量 ⑯ 0.0

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。